

第 22 回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事録

日時：R3.2.5(金) 15:00～15:30

場所：本館 5 階知事応接室

(進行：波村対策室長)

1 開会

2 本部長訓示（蒲島知事）

※別紙「第 22 回熊本県新型コロナウイルス感染症対策本部会議 本部長訓示概要」により訓示

3 議事

(1) 感染者の発生状況について

資料 1 により説明（上野健康危機管理課長）

(2) 県独自の緊急事態宣言について

資料 2 により説明（渡辺健康福祉部長）

(3) 事業者への支援について

資料 3、4 により説明（藤井商工労働部長、寺野観光戦略部長）

(4) その他

【発言】

●田嶋副知事

感染拡大防止は概ね達成できたが、医療体制が厳しいため 2 週間程度延長することとなりました。引き続き、医療提供体制の確保に全力を尽くしていきます。また、知事からもありましたように改めて「感染しない」、「感染させない」ことを徹底することが大切です。各部の取組みについて、もう一度再点検していただき、例えば、土木部であれば、施工業者の方々が 3 密を避けるなど再度徹底していただく。農林水産部であれば、農業団体の農業活動などを再度点検して徹底していただきたい。医療体制については、あと 2 週間でどうにかステージ 2 に行けるというシミュレーションもありますが、これも感染防止の徹底があつてのことですので、皆様よろしくお願いいたします。

●木村副知事

時短要請を終了した地域では経済活動が再開していきますので、そうした中での感染拡大のリスクも懸念されます。商工労働部と観光戦略部それぞれでかなり手厚い支援策を用意したわけですので、必ず事業者に届くよう市町村や商工団体と連携して迅速な対応をお願いいたします。

●知事

感染防止については、県民、事業者の御協力により、結果が良かったと思います。今回、緊急事態宣言を延長するのは医療提供体制がまだまだ不十分であると感じたからです。これについては、行政と医療関係者が連携し、しっかり取り組んでいくことで、これまでの県民の皆様の御努力に応えていかなければなりませんので、我々もしっかりと頑張らないといけません。皆様よろしくお願いいたします。